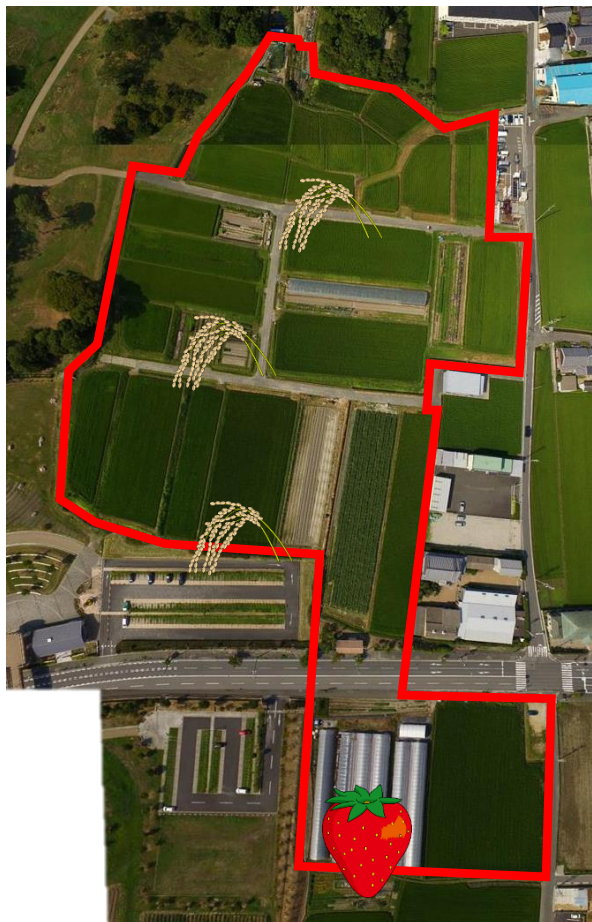


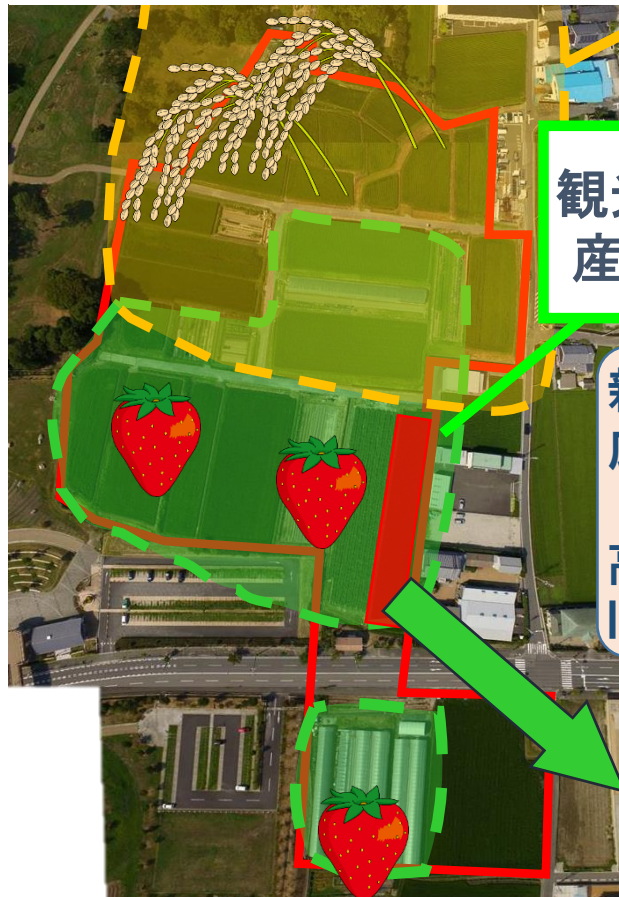
特定農業振興ゾーン 広陵町寺戸地区(3.4ha)

現在の担い手の耕作状況



- ・担い手はイチゴ、ナス等施設園芸
- ・水稲は兼業農家が個々に栽培

将来の農地活用



水稲は担い手に
(集落営農)

観光資源を活用したイチゴ
産地(イチゴ観光農園等)

新規イチゴ栽培者誘致
広陵町「農業塾」で
新規就農者養成
高設栽培施設等の整備
ICTを活用支援



- ・イチゴ産地の復活
- ・水稲作はゾーン周辺の水田を含め、
集落営農の組織化を目指す

H31.3 広陵町農業塾
「イチゴ研修施設」設置

広陵町では、平成26年から新たな担い手確保のために就農に必要な技術をする研修「農業塾」を実施